

稚内市



人が行き交う環境都市わっかない

<http://www.city.wakkanai.hokkaido.jp/>

人口 36,380人 (平成27年10月1日現在)



稚内市
Wakkanai City

稚内市は、日本のてっぺんに位置し、宗谷岬からわずか43km先にサハリンの影を望むことのできる国境のまちです。水産・酪農・観光を基幹産業とし、宗谷地方の行政、経済の中心地としての役割を担っています。また、風力発電や太陽光発電など、再生可能エネルギーに取り組むまちとしても全国的にも認知され、平成23年3月には「環境都市宣言」を行い、将来都市像「人が行き交う環境都市わっかない」の実現を目指しています。

みどころ

- 宗谷岬
- 宗谷丘陵(周水河地形)【北海道遺産】と風車群
- 稚内港北防波堤ドーム【北海道遺産】
- 稚内公園
- 稚内メガソーラー発電所(5MW)
- ノシャップ岬

特産品

- 宗谷のほたて貝
- 宗谷のたこ
- 宗谷のもずく
- 宗谷黒牛
- 稚内のほっけ
- 稚内銀杏草
- 勇知いも
- 稚内牛乳

〇ご当地キャラクター



だしのすけ
出汁之介

冬になると稚内に立ち寄るアザラシが、稚内近海で採れる利尻昆布の美味しさの虜となり、あまりに食べ過ぎたため体の一部が昆布になってしまった架空動物です。

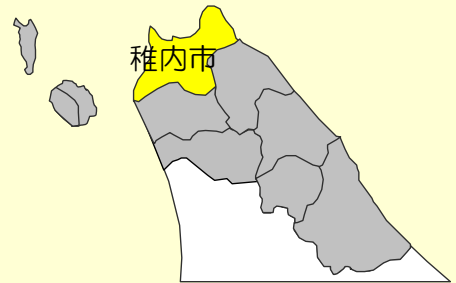
間宮海峡発見200年を記念し、2009年に間宮林蔵のキャラクター、その名も「りんぞうくん」が誕生しました。



りんぞうくん



サハリンを望む宗谷岬



猿払村



北方に立つ個性と調和の大地 猿払

<http://www.vill.sarufutsu.hokkaido.jp/>

人口 2,684人 (平成27年10月1日現在)



猿払村
Sarufutsu Village

「道の駅」に指定されている「さるふつ公園」には、「ホテルさるふつ」や「インディギルカ号遭難者慰霊碑」、「パークゴルフ場」などがあります。また、平成27年4月にオープンした「さるふつ憩いの湯」や同年7月オープンの「さるふつまるごと館」などもあり、観光の拠点となっています。

国内有数の生産量である「ほたて」をはじめとする漁業と酪農は、村の基幹産業となっています。

みどころ

- さるふつ公園
 - ・ホテルさるふつ
 - ・さるふつ憩いの湯
 - ・さるふつまるごと館
 - ・パークゴルフ場等
- 北オホーツク道立自然公園
 - ・カムイト沼
- エサヌカ原生花園

特産品

- ホタテ貝柱 (乾燥・冷凍・ソフト)
- さけ・ます・毛ガニ
- ほたてみみくん
- さるふつ牛乳
- さるふつバター
- さるっふ塩バター
- さるふつアイスクリーム
- ホタコロ (チーズ)

〇ご当地キャラクター



さるっふ

全身牛柄のお猿さん。北海道を星にみたて猿払村の位置を尻尾で表現。ホタテの王冠とマントで全国各地へ猿払村をアピール!



真っ直ぐに延びる村道エサヌカ線

